

走った分だけ緑が育つ！「TOKYOナイトリレー&1マイル in 国立競技場」に参加

日本道路グループは、一般財団法人 東京マラソン財団が行う「グリーンマイレージプログラム」にオフィシャルサポーターとして協賛しています。“ランニングを楽しむ場を守るために、走ることで自然を守る運動ができないか”、そんな思いから生まれたこのプログラムは、ランニングイベントでの参加者の走行距離に応じて、グリーンマイレージとして緑の創出や保全活動などに寄付するプログラムです。

2024年10月18日、「グリーンマイレージプログラム」の対象イベントでもある「TOKYOナイトリレー&1マイル in 国立競技場」が開催され、当社からは32名がエントリーし、国立競技場のトラックを合計69周（約76km）を走り抜きました。



スターターを務めた石井社長



「日本道路の森」交流会を開催

高知県梶原町（ゆすはらちょう）にある「日本道路の森（協定林）」で体験交流会を開催しました。この交流活動は、日本道路㈱中国支店・四国支店で行っているもので、2008年に日本道路、高知県、梶原町の3者で「協働の森づくり事業」のパートナーズ協定を



締結して以来、毎年当社グループの社員が間伐や植樹体験などを行い、地域の方との交流を深めています。今回は、日本道路グループ20名が参加し、広葉樹100本を植樹しました。

「はたらくじどう車」体験学習会を実施

館山市北条小学校1年生を対象に、教科書に出てくる「はたらくじどう車」を紹介する体験学習を実施しました。校庭には、高所作業車、タイヤショベル、バックホウ、ダンプトラック、工事標識車、トイレカーを展示し、初めて間近で重機を見る児童たちからは大きな歓声が上がりました。また、ダンプトラックを使って運転席からの死角について説明し、「トラックだけでなく、自動車の近くで遊ぶことは危険だ」ということを伝えました。



<パラリンアート> 木煉がアート作品に...!

日本道路は2022年より、一般社団法人障がい者自立推進機構が運営する「パラリンアート事業」のオフィシャルパートナーとして、アートを通じて障がいのある方の社会参加・経済的自立の支援を行っています。今回、やさしい画風が特徴的なアーティスト・ほしのともえさんに、当社のリサイクル木質成型舗装ブロック「木煉（もくれん）」を入れたアート作品を作成していただきました。



Paralym Art®
障がい者アートを応援しています

『NICHIDO VIEW』 Vol.11について

今年度は、毎年参加している6か所の展示会に加え、新たに「ジャパンモビリティショー」を含めた7か所、合計13か所の展示会に出展する予定です。展示会の内訳は、国交省主催（関東、東北、中部、関西、中国）5か所、NEXCO主催1か所、地方自治体主催（熊本県、川崎市）2か所、環境系展示会（環境展、エコプロ、グリーンインフラ）3か所、その他2か所とさまざまな分野での出展となっています。清水グループとしての出展は5か所ありますが、単独出展のブースも毎年少しずつ進化しており、見どころがたくさんあります。ぜひ足を運んでいただくと嬉しいです。

（未来戦略ワーキンググループ）

NICHIDO VIEW



Vol.11

特集 今年度の展示会出展情報をお届けします！



2024展示会 SCHEDULE

今年度、日本道路グループが参加した、または参加を予定している展示会についてまとめました！
建設分野にとどまらず、環境分野などの展示会にも積極的に出展しています。

Concept 「地球にやさしい工法」

営業本部
総合企画部
川村副部長



今年度の展示会のテーマを『日本道路の地球にやさしい工法』とし、全国各地で13の展示会（うち初出展は7）に出展しました。社会課題である「二酸化炭素削減」「サーキュラーエコノミー」「太陽光発電」に焦点をあてた技術を展示し、来場者数は約4,000人のほりました。当社技術の認知度向上につながるだけでなく、賛同していただいた企業数社と「課題に対して一緒に取り組みませんか」と、コンソーシアムや共創できるきっかけとなりました。

4

5

6

7

8

9

10

11

12

1

2

3

5月22・23・24日
2024NEW環境展（東京）
5月23・24日
インフラメンテナンス国民会議近畿本部
フォーラム2024（大阪）
6月5・6日
EE東北'24（宮城）

9月26・27日
ハイウェイテクノフェア2024（東京）

10月15・16・17・18日
JAPAN MOBILITY SHOW2024（千葉）
10月30・31日
建設技術フォーラム2024inちゅうごく（広島）
11月7・8日
建設技術展2024近畿（大阪）
11月13・14日
建設技術展2024関東（東京）
11月13・14日
第17回川崎国際環境技術展（神奈川）
11月20・21日
先進建設・防災・減災技術フェアin熊本2024（熊本）
11月28・29日
建設技術フェア2024in中部（愛知）
12月4・5・6日
エコプロ2024（東京）

1月29・30・31日
グリーンインフラ産業展2025（東京）

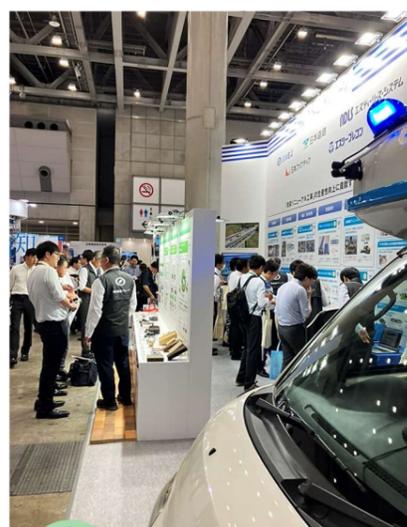


EE東北'24

東北支店では、環境に配慮した工法の推進に注力しています。昨年12月には、「宮城県の産業廃棄物3R推進事業」の一環として、廃漁網を活用した漁網アスコンの試験施工を実施しました。今年のEE東北では、漁網アスコンを中心に、PETアスコンシリーズや木煉などを展示し、地域ごとに異なる課題への取り組みをご紹介したことで、多くの方々から関心を寄せていただきました。また、今回は若手営業担当者に加え、花王様にもご協力いただき、同社製のノベルティを配布するなど、一般の方にも親しみやすいブースづくりを目指しました。当日は、SDGsへの関心が高い学生をはじめ、多くの来場者にお越しいただき、企業イメージの向上にもつながる貴重な機会となりました。

ご来場いただきありがとうございました！

東北支店
営業部
金子部長



9 ハイウェイテクノフェア2024

清水建設グループの一員として3回目の展示となった今回は、「もっと安全・安心なみちへ」をメインテーマに掲げ、環境工法として「バイオ炭アスコン」「PETアスコン」「木煉」の3工法、生産性向上に貢献する技術として「全自動フィニッシャー」「すりもみ骨材」の2技術を展示しました。おかげさまで、当ブースには277名の方々にお越しいただきました。特に環境に配慮した3工法は多くの皆さまから関心を寄せていただき、日本道路の環境への取り組みをしっかりとPRできる良い機会となりました。

清水グループとして『生産性向上に貢献する技術』をテーマに掲げ、当社からは移動時間の短縮と現場環境の改善に役立つ「快適トイレ付移動事務室車マルチJobCar®」を展示しました。実際にご乗車いただき、トイレの快適さや事務室の使いやすさを体感していただけたことと思います。また、清水建設との共同開発による「車両搭載型安全監視カメラシステム カワセミ®」も当社単独ブースで展示し、画像解析AIによる検知機能を実際にお試しいただきました。

エフイーリス・システム(株)
営業企画部
高橋課長



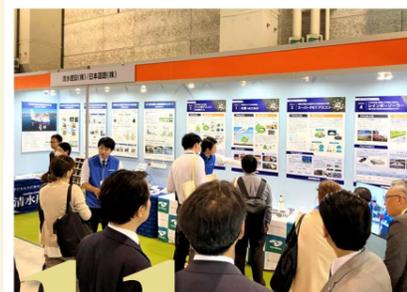
営業本部
総合企画部
村井副部長



10 JAPAN MOBILITY SHOW2024

クルマ好きなら誰もが知る『TOKYO MOTOR SHOW』。約70年の歴史を誇るこのイベントは、2023年から『Japan Mobility Show』として新たに生まれ変わりました。「乗りたい未来を、探していく場」というコンセプトのもと、豊かで夢のあるモビリティ社会の創造を目指す企業が一堂に会しました。今年、弊社は得意先であるMazda様のご紹介を受け、初めてこのイベントに参加いたしました。自動車関連企業にとどまらず、さまざまなモビリティビジネス関係者の皆様にブースへお越しいただき、「日本道路」という会社にお大変ご興味をお持ちいただく貴重な機会となりました。

営業本部
営業第三部
多田課長



11 建設技術展2024近畿

また、関西支店では、営業マンのスキルアップを目的とした研修の一環として、若手営業マンを説明員として配置しています。これにより、各自が顧客のニーズを的確に把握しながら、特殊工法に関する知識を深めることができます。

28回目を迎える建設技術フェアでは、[DX・i-Construction]、[防災・安全安心]、[維持管理・予防保全]、[環境・リサイクル]、[設計・施工]といったテーマの中から、[環境・リサイクル]分野に焦点を当て、「木煉」「バイオ炭アスコン」「スーパーPETアスコン」「リフレッシュミックス-H」を出展しました。ブースの床面には木煉を使用し、ご来場いただいたお客様から好評をいただきました。また、若手営業担当者にとっては、工法や技術への理解を深める貴重な機会となったと思います。

中部支店
営業部
木村課長



建設技術フェア2024in中部

